

## 第 186 回 東葛しぜん観察会

### みんな集まれ！江戸川土手で虫・コウモリ・星さがし

長谷川 溪（松戸市）

日 時：2023 年 8 月 26(土) 16 時 30 分～19 時 30 分、天気：晴れ・曇り

場 所：江戸川河川敷（松戸市）、講 師：渋谷 孝 氏

参加者：27 名（内 子ども 12 名）、指導員：9 名小川、草野、田島、林、平田、三嶋、  
担当指導員：長谷川依、長谷川溪、守永

今年も多くの方にご参加いただいた観察会となりました。当日まで申し込み連絡があり、皆さん楽しみにされていると実感しました。当日の昼には雷、雨が降ったものの夕方には晴れて星空観察まで実施することができたので 中止にせず本当に良かったと思いました。

江戸川河川敷という点は例年と同様ですが、今年は草丈の関係や安全面を考慮して水門を挟んで上流側で全ての行程を実施しました。

虫さがしはバッタやコオロギ、トンボを捕まえて虫カゴへ。みんなでジップ付き袋に虫を移して、7 倍や 10 倍になるバグズルーペで観察しました。虫カゴでは動き回ってよく見えないバッタの顔やコオロギの羽の模様を袋の上から裏返したり横から見たり。普段見えない虫の顔をじっくり観察できていた様子です。虫捕りが大好きな子どもや大人も必死に土手で捕虫網を振り回していました。捕まえた虫は、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、クサキリ、クビキリギス、シオカラトンボ(オス・メス)、ウスバキトンボ、アジアイトトンボなど、その場で渋谷講師が虫の名前や特徴を説明して下さるので分かりやすく、個体どうしを見比べたり さまざまな種類の虫たちを観察することができました。

次は休憩をしながらコウモリクイズです。○×クイズなので頭の上で自分の答えを示す全員参加型でした。コウモリの重さについては回答が割れて皆さんちょっと意外な様子でした。そうこうしているうちに次第にコウモリが川の上を飛び始めバッドディテクターで超音波をキャッチ！ 前日は乱舞していた様ですが 今日若干少な目のコウモリ達が飛び、カチカチと聞こえる超音波は初めて聞く子ども達には新鮮だったようで「近くにきたぞ！」と楽しんでいました。

暗くなってきたタイミングで一番星見つけ競争。林さんの非常に分かりやすい星座解説があり、ベガ・デネブ・アルタイルで形成される夏の大きな三角形のみならず沢山の星を確認しました。「空の星を観たのが楽しかった。家の周りではこんなに見られないから 土手だとたくさん見つけられてよかった」と嬉しかった様子。

続いては鳴く虫を探しに散策しました。どの虫がどんな鳴き声なのか、声を頼りに探します。iPad も使いながら鳴き声を確認して 聴き比べをすることはなかなかない機会ですよ。

夜の天体観察は希望者のみとしましたが、全員が残って観察されました。土星だけでなく月のクレーターもくっきり見えて、肉眼とはまた違って感動です。実際に望遠鏡から見ると子どもは望遠鏡の前からなかなか離れず、見終わっても 2 巡目の列にすぐ並びます。スーパームーンまであと数日という状況でしたので満月に近い綺麗な月を見ることができました。

怪我なく 雨にも降られず 無事に予定していた全てを終え、楽しんで帰ってもらうことができました。皆様ご協力ありがとうございました。



土手の原っぱで虫捕り



講師から 虫の名前や虫のお話し



コウモリクイズ・コウモリ観察